

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

周術期担当薬剤師の業務から見えた課題と問題点
1. 研究の対象および研究対象期間 2022年9月1日から2023年4月31日に昭和大学病院にて手術を行った患者さん
2. 研究目的・方法 目的：令和4年度の診療報酬改定にて、周術期薬剤管理加算が新設されました。我々は、「周術期業務の進め方(一般社団法人 日本病院薬剤師会)」に基づき、従来実施していた周術期薬剤師業務の見直しと、周術期薬剤管理加算の算定を開始しました。そのなかで、周術期担当薬剤師の課題、問題点を抽出し、周術期薬剤師業務を今後発展させるための対策について検討を行います。 方法：周術期担当薬剤師の記録より以下を抽出します。 <ul style="list-style-type: none">・2022年11月から2023年4月までに術前に介入件数と介入内容・2022年9月から2023年4月までの算定件数(薬剤師が医事課に請求を依頼した件数)と算定実数(算定要件等から実際の患者に算定出来た件数)
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年8月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 入院日、手術日、術式、身長、体重、処方薬(注射、内服)、血液検査データ(WBC、Hb、血漿Dダイマー、クレアチニン、eGFR、AST、ALT、CK、CRP)、アレルギー歴
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません
6. 研究組織 研究責任者 昭和大学病院 柏淵 弓佳

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院薬剤部 氏名：柏淵弓佳

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8467